# 2024年度募集　CREST【海洋カーボン】 研究提案書

(CREST - 様式1)

* **様式1はA4用紙１ページ以内（厳守）**で記入してください。
* 本様式に限らず、青字の注意書き等を削除して下さい。
* e-Rad記入情報について、研究提案書の記載と相違が認められた場合は、提案書の記載を正として取り扱います。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案先研究領域名 | 海洋とＣＯ２の関係性解明から拓く海のポテンシャル |
| 研究課題名（20字程度） | ※英語課題名の場合は、日本語の課題名（20字程度）を併記してください |
| 研究代表者氏名 |  |
| 所属機関・部署・役職 | ※「大学院○〇研究科○○専攻」「特任准教授」等、略さず正しくご記入下さい。大学院の表記漏れにご注意ください。 |
| 研究代表者の最終学歴 |  |
| 研究代表者の研究歴(主な職歴と研究内容) | **【注意事項】****様式1～様式9の記入に当たっては「提案書記入要領」を必ずご確認ください。****研究費は○○千円単位の記載となりますので、ご注意ください。（○○万円ではありません。）****様式3-2,　様式5において、共同研究グループの数に応じて、様式内の表の行を挿入・削除をして構いません。****様式4-2, 7, 8, 特記事項（評価者との利害関係有無）において、共同研究グループの数に応じて、共同研究グループ(1)の雛形をコピーペーストしてから、グループ毎の記載をしてください。****研究提案書は、e-Radへアップロードする前に PDF 形式への変換が必要です。変換はe-RadのPDF変換機能を使ってください。****注意：本ボックスは研究提案書から削除してください。** |
| 研究代表者の情報 | URL:  |
| 研究期間 | 2024年10月 ～ 年 月 (　　　年間) |
| 研究費総額 | 全研究期間での研究費総額 (　　　千円) |

(CREST - 様式2)

# 研究提案の要旨

## 〇要旨

* 様式2では、研究提案の要旨を**A4用紙1ページ以内(厳守)**で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)　なお、様式3-1（研究構想）とは異なり、研究実績（研究代表者：様式6、主たる共同研究者：様式7）にて示した論文等の番号を引用することはできません。
* 評価者が理解しやすいよう、必要に応じて図表(カラー可)を入れてください。

(CREST - 様式3-1)

# 研究構想

* 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。
* 様式3-1は、**A4用紙6ページ以内(厳守)**で記述し、**10.5ポイント以上の文字**を使用してください。(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)
* 本研究構想では必要に応じて研究実績（研究代表者：様式6、主たる共同研究者：様式7）の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。引用にあたっては、研究実績にて示した論文・著書番号（研究代表者：様式6、主たる共同研究者：様式7）を用いることもできます。ただし、論文・著書番号を引用する場合は、その番号が研究代表者あるいは、どの主たる共同研究者の業績に対応しているかがわかるようにしてください。

## 1．研究の背景・研究が達成しようとする成果

a. 近未来に想定される海洋環境、地球環境の問題点と提案する研究課題（対象とする課題と、その課題を選んだ根拠を示すこと）

b. イノベーションと研究の将来展望（その課題に対し、どのような工夫を行い、どのようなイノベーションが実現できるか）

## 2．研究期間内の達成目標 （要約）

　**（１）中間時点での達成目標 ※100字以内（句読点含む）**

　**（２）研究終了時の達成目標　※100字以内（句読点含む）**

## 3．研究計画（アプローチ）とその進め方

1. 研究の全体目標、開発するもの
2. 提案する研究の現在の状況
3. 提案する研究過程、目標達成（実用化）するための方策（アプローチ）（a.を具体化するために最適な方法が選択できているかが示されていること）

c-1 研究開始から中間時点までに実施しなければならないこと

c-2 中間時点から研究終了時点までに実施しなければならないこと

d. 目標達成までに想定されるハードル（障害）、その対策

（研究進める過程で生じると予測する問題点、ハードル（外的環境、内部事情）は何か。これらは提案内容を始める時点で想定し(c)、事前にそれの対策が講じられている必要がある。）

## 実施体制（研究実施の基盤および準備状況）

1. 本研究領域は共同研究かつ異分野連携という特徴がある。提案する研究を実施する体制が生み出す付加価値

b. チーム構成の妥当性（ チーム構成が、提案内容を達成できることを示す裏付け。）

b-1. 準備状況

b-2. 関連能力、設備、提案内容が活用できる他の物理的な資源

b-3. 人材交流計画を含む国内外への協力体制の取り組み、その妥当性

## 5．国内外の類似研究との比較、および研究の独創性・新規性

# 研究の体制及びスケジュール

(CREST - 様式3-2)

* **様式3-2は、A4用紙2ページ以内(厳守)**で記述してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)

## 1．研究体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ名 | 研究代表者または主たる共同研究者の氏名 | 研究代表者または主たる共同研究者の所属機関・部署・役職名 | 研究題目（20字程度） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2．研究のスケジュール

* 下記の例を参考に研究の主なスケジュールを記入してください（例は研究期間が5.5年）。
* 研究実施項目中に記載するグループ名は「１．研究体制」で記載したグループ名としてください。
* 研究項目が複数ある場合は、できるだけ項目別のスケジュールや分担者が分かるように記入してください。
* 矢印の位置、長さ、太さは自由に変更してかまいません。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究実施項目 | 2024年度(6ヶ月) | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度(12ヶ月) |
| **１．**  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **２．**  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **３．** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **４．○○診断法の開発** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・（　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

(CREST - 様式4-1)

# 研究実施体制 1

 (研究代表者グループの研究実施体制)

* 研究代表者グループ（様式4-1）の記載は**A4用紙2ページ以内(厳守）**としてください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)

## 研究代表者グループ(　　グループ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **研究代表者****氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
| ○○　○○ |  |  |
| **主な研究参加者****氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ：

#  研究実施体制 2

(CREST - 様式4-2)

　(共同研究グループの研究実施体制)

* 共同研究グループ(共同研究機関)が必要な場合、本様式4-2に共同研究グループごとに記入してください。本様式4-2は、**共同研究グループ１グループあたりA4用紙２ページ以内（厳守）**としてください(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)

## 共同研究グループ(1) (　　グループ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主たる共同研究者氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
| **○○　○○** | ○○大学　大学院○○研究科 ○○専攻 | 教授 |
| **主な研究参加者****氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
| **○○　○○** |  | 主席研究員 |
| **○○　○○** |  | 研究員 |
| 2名雇用予定 |  | 特別研究員 |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 | 主席研究員 |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ・必要性：

### ・当該研究者・研究機関でなければ研究実施が困難である理由（海外グループのみ）：

* CRESTの提案にあたっては、海外の研究機関に所属する研究者にJSTからの研究費の提供はできません。すなわち、海外の研究機関に所属する研究者を主たる共同研究者にすることは原則できません。海外の研究機関を含む研究チーム構成を希望される場合には、本項に海外の研究期間に所属する共同研究者が必要であることの理由を記載してください。（書類選考において研究総括の承認をとります。）
* **研究構想を実現する上での必要性**
* **海外研究機関でなければ研究実施が困難となる理由（設備・環境等）**

### ・契約締結に至らなかった場合の当該グループとの連携案（海外グループのみ）：

* JSTからの研究費提供を想定している提案において、契約締結に至らなかった場合の当該グループとの連携案を本項に記載してください。

### ・安全保障貿易管理規程整備の状況（海外グループが含まれる場合のみ）：

* 研究代表者グループ及び国内の共同研究グループの安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について記載してください。

(CREST - 様式5)

# 研究費計画

* 費目別の研究費計画と研究グループ別の研究費計画を年度ごとに記入してください。

## １．費目別の研究費計画 (チーム全体)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**2024.10～2025.3 | **2年度**2025.4～2026.3 | **3年度**2026.4～2027.3 | **4年度**2027.4～2028.3 | **5年度**2028.4～2029.3 | **最終年度**2029.4～2030.3 | **合計**(千円) |
| **設備備品費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **消耗品費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **人件費・謝金****(研究員の数)** | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |  |
| **その他** |  |  |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |  |  |

## ○ 研究費に関する特記事項

## ２． 研究グループ別の研究費計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**2024.10～2025.3 | **2年度**2025.4～2026.3 | **3年度**2026.4～2027.3 | **4年度**2027.4～2028.3 | **5年度**2028.4～2029.3 | **最終年度**2029.4～ 2030.3 | **合計**(千円) |
| **研究代表者G****代表者名：****〇〇〇〇****（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **共同研究G1****代表者名：****〇〇〇〇****（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **共同研究G2****代表者名：****〇〇〇〇****（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |  |  |

**G:グループ**

## ○ 購入予定の主要設備 (1件10,000千円以上、機器名、概算価格)

(CREST - 様式6)

# 研究実績(研究代表者：　　　　　)

**【研究代表者の英語論文での著者表記：　　　　　　　】**

* 書類選考にあたって、評価者（研究総括・領域アドバイザー）が論文データベースを検索し、業績の詳細を確認することがあります。このため、上記【英語論文での著者表記】をフルネームで正確に記入してください。
* 様式6全体として10件以内かつ3ページ以内としてください。

# 研究実績(主たる共同研究者)

(CREST - 様式7)

**○ 共同研究グループ１　主たる共同研究者１：（記入例）科学　太郎（〇〇大学）**

**【主たる共同研究者１の英語論文での著者表記：（記入例）*Taro Kagaku*】**

* 書類選考にあたって、評価者（研究総括・領域アドバイザー）が論文データベースを検索し、業績の詳細を確認することがあります。このため、上記【英語論文での著者表記】をフルネームで正確に記入してください。なお、後述のリストに著者を記入する際は、T.Kagaku等と略記して構いません。
* 1人の主たる共同研究者につき、2ページ以内としてください。

# 他制度での助成等の有無

(CREST - 様式8)

* 研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の競争的研究費(CREST・さきがけ・ACT-X、AMED-CREST、PRIMEを含む)（＊）やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。募集要項「8.1 不合理な重複・過度の集中に対する措置」、「第9章 戦略的創造研究推進事業内における重複応募の制限について」もご参照ください。
* CREST本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、直接経費のみ)が多い順に記入してください。
* 必要に応じて行を増減してください。

（＊）応募に当たっては、「統合イノベーション戦略2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、令和3年度公募より、「他制度での助成等の有無」（事業によっては「研究費の応募・受入等の状況」）の様式に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費などの研究資金について全て記載してください。

## 研究代表者：〇〇　〇〇（〇〇大学）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名****（相手機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2025年度 予定)****(3) 〃 (2024年度 予定)****(4) 〃 (2023年度 実績)** | **2024****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| - | CREST （本申請） | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.10－ | 代表 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) - |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) - |  |

## 主たる共同研究者（１）：〇〇　〇〇（〇〇大学）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名****（相手機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2025年度 予定)****(3) 〃 (2024年度 予定)****(4) 〃 (2023年度 実績)** | **2024****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | CREST（本申請） | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.10－ | 分担 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

(CREST - 様式9)

# 特記事項

* 様式9は、A4用紙4ページ以内で記入してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。) チェックボックスを設けている項目については、該当する方にチェックを入れてください。
* 利害関係の有無については募集要項「第5章5.1.2(2)」をご参照の上、ご記載ください。
* 過年度までは研究提案者が研究総括と利害関係に該当する場合は、選考対象から除外していましたが、2024年度からこれを撤廃します。（第5章5.1.1参照）

## 1．評価者との利害関係の有無

**(1)　研究提案者と評価者（研究総括・領域アドバイザー）との利害関係の有無**

1. 研究総括（評価者）との利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

理由（利害関係がある場合）：

（例）〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d)に該当する。

（イ）領域アドバイザーとの利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

（例）□□プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d）に該当する。

**（2）主たる共同研究者と評価者（研究総括・領域アドバイザー）との利害関係の有無**

（a）主たる共同研究者（１）：〇〇　〇〇（〇〇大学）

1. 研究総括（評価者）との利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

理由（利害関係がある場合）：

(例)〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d)に該当する。

1. 領域アドバイザーとの利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

(例)□□プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d）に該当する。

（b）主たる共同研究者（２）：△△　△△（△△大学）

1. 研究総括（評価者）との利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

理由（利害関係がある場合）：

(例)〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d)に該当する。

1. 領域アドバイザーとの利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

(例)□□プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d）に該当する。

## 2．研究代表者に関係する共同研究グループ（研究代表者等の研究開発成果を基に設立した機関等）の有無

研究代表者に関係する機関：　[ ] 有　　[ ] 無

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

理由（ある場合）：

（例）研究代表者の研究開発成果を基に設立した機関であり、5.1.2(2)②に定める要件のうち(a)に該当する。

## JSTの出資先企業の研究グループ参画の有無

JSTの出資先企業の参画：　[ ] 有　　[ ] 無

当該機関の名称（研究代表者名）：株式会社○○（科学太郎）

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

## 4．（該当グループのみ）海外研究機関での研究実施に関する確認事項

**（1）海外研究機関の研究契約担当部局責任者の連絡先**

氏名・所属・Eメールアドレス・電話番号を記載してください。

**（2）事前確認事項**

**以下の項目について確認し、チェック欄へのチェックをお願いします。**

|  |  |
| --- | --- |
| 確認ポイント | チェック欄 |
| 研究実施場所となる海外研究機関は、以下について合意している。（詳細はCollaborative Research Agreementを参照のこと）* JSTから支給される研究費の支出にあたっては、間接経費は直接経費の30％を超えない。
* JST所定の様式による会計報告書に研究費の使途を記載の上、提出する。会計報告書にはJSTが指定する支出項目を用いることを遵守する。
 | [ ]  |
| （当該の主たる共同研究者が海外研究機関に所属するポスドクである場合）所属研究室の上長は、本提案が採択された場合に、その研究を実施することについて承知している。 | [ ]  |

## 5．（該当者のみ）研究代表者のエフォートに関する特記事項

## 6．その他特記事項

* 同一研究領域へ複数回の応募となる場合は、前回の提案との相違点をご記載ください。
* 異動予定がある場合は、ご記載ください。
* その他、本研究提案にかける意気込みの記載等、ご自由にご活用ください。

# 提出前確認シート（提出時には削除すること）

(CREST – 別紙)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な確認ポイント | 参照箇所 | チェック欄 |
| e-Radに研究者登録が済んでいるか（研究代表者だけではなく、主たる共同研究者も） | 募集要項「第10章」 | [ ]  |
| 研究倫理教育に関するプログラムを修了したか | 募集要項「第8章8.32」 | [ ]  |
| 重複応募制限（AMEDプログラム含む）について該当しないことを確認したか | 募集要項｢第9章｣ | [ ]  |

**○ 提出期限について**

締切間際はe-Radのシステム負荷が高く、応募に時間がかかる、完了できない等のトラブルが発生しています。時間的余裕を十分に取って、応募を完了するようお願いします。

**○ 各様式について**

提案書については漏れがないかチェックの上、提出してください。なお、提案書に不備（ページ数の超過、査読を困難とする文字化け等）がある場合には受理いたしませんので、ご注意ください。また、PDF 形式への変換の際はe-RadのPDF変換機能を使ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
|  | e-Radへのデータ入力 | 記載漏れがないか。提案書は3MB以内を目途にPDF化しているか。 | [ ]  |
| 様式1 | 研究提案書表紙 | 記載漏れがないか。PDFに変換された状態で１ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式2 | 研究提案の要旨 | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 | [ ]  |
| 様式3-1 | 研究構想 | PDFに変換された状態で、6ページ以内か。10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 | [ ]  |
| 様式3-2 | 研究の体制及びスケジュール | PDFに変換された状態で、2ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式4-1 | 研究実施体制1 | 記載漏れがないか。2ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式4-2 | 研究実施体制2 | 記載漏れがないか。共同研究グループ1チームあたり2ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式5 | 研究費計画 | 合計が様式1の研究費総額と合致しているか。 | [ ]  |
| 様式6 | 研究実績(研究代表者) | PDFに変換された状態で、3ページ以内か。記入要領の指示に従っているか。 | [ ]  |
| 様式7 | 研究実績(主たる共同研究者) | 主たる共同研究者1名につき、PDFに変換された状態で、2ページ以内か。記入要領の指示に従っているか。 | [ ]  |
| 様式8 | 他制度での助成等の有無 | 記載漏れ（特に「エフォート」）がないか。 | [ ]  |
| 様式9 | 特記事項 | PDFに変換された状態で、4ページ以内か。 | [ ]  |